

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、緩やかに持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は概ね横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は増加している。個人消費は持ち直している。住宅投資は減少基調にある。

この間、生産は総じてみれば持ち直し基調にある。雇用・所得環境は持ち直している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を上回っている。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・概ね横ばい圏内の動きとなっている

9月の公共工事請負金額は、前年を下回った（前年比▲37.8%）。国、県、市町村ともに発注が減少した。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2021年 12月	2022年 3月	6月	2022年 7月	8月	9月
山形県	▲12.4	50.3	10.8	11.9	▲19.0	▲37.8

<資料>東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資・・・増加している

8月の建築着工床面積（民間非居住用）は、医療・福祉などは減少したものの、卸・小売などが増加したため、前年を上回った（前年比16.8%）。

9月短観における2022年度の設備投資計画（全産業）は、減少計画となっている（前年度比▲21.1%）。内訳をみると、製造業では前年度からの先送り案件や能力増強投資等から増加計画となっている一方、非製造業では大幅増加した前年度を下回る計画となっている。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 6月	7月	8月
山形県	58.2	56.8	17.3	528.8	▲4.3	16.8

<資料>国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2022年9月山形短観） 前年度比、%

山形県	2020年度(実績)	2021年度(実績)	2022年度(計画)
全産業	▲20.5	62.4	▲21.1<▲4.8>
製造業	▲39.0	7.2	88.8<▲6.7>
非製造業	2.2	101.7	▲62.7<▲1.1>

<資料>日本銀行山形事務所

< > 内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費 …… 新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、持ち直している

8月の百貨店・スーパー販売（全店ベース）は、衣料品中心に前年を下回った（前年比▲2.4%）。コンビニエンスストアは、6か月連続で前年を上回ったほか、ドラッグストアは、17か月連続で前年を上回った。ホームセンターは、3か月連続で前年を下回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2021年 10~12月	2022年 1~3月	4~6月	2022年 6月	7月	8月
全店	▲1.8	▲1.0	▲2.2	▲3.3	▲0.5	▲2.4
既存店	▲2.5	▲0.6	▲1.2	▲2.3	0.5	▲1.5

〈資料〉経済産業省

9月の乗用車新車新規登録・届出台数は、15か月ぶりに前年を上回った（前年比33.1%）。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2021年 12月	2022年 3月	6月	2022年 7月	8月	9月
乗用車 合計	▲11.3	▲17.3	▲4.0	▲2.1	▲10.5	33.1
普通車	▲1.3	▲11.9	▲5.6	2.0	▲12.2	24.8
小型車	▲5.4	▲7.8	▲12.7	▲23.2	▲24.8	35.0
軽四輪	▲22.6	▲27.6	4.8	13.3	4.0	38.8

〈資料〉東北運輸局

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に持ち直している。

(4) 住宅投資 …… 減少基調にある

8月の新設住宅着工戸数は、持家が減少したものの、貸家、分譲が増加したため、前年を上回った（前年比4.1%）。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 6月	7月	8月
山形県	18.4	6.2	▲39.5	▲24.2	▲26.6	4.1
持家	2.3	6.4	▲29.8	▲16.3	▲31.8	▲11.4
貸家	87.2	11.9	▲77.7	▲23.3	▲16.6	33.5
分譲	▲8.3	▲1.4	▲11.8	▲47.1	▲26.5	14.9

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・総じてみれば持ち直し基調にある

7月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲2.0%）。業種別には、情報通信機械、電子部品・デバイスなど13業種で上昇したものの、はん用・生産用・業務用機械、食料品など7業種で低下した。7月の在庫指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲0.2%）。

（図表7） 鉱工業指数

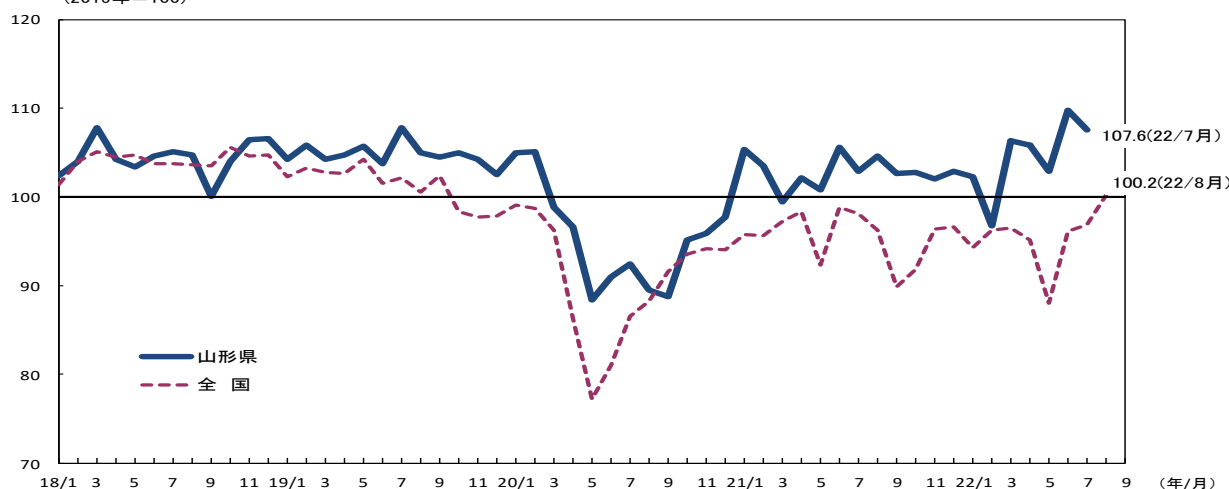
2015年基準

山形県		2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 5月	6月	7月
生 産	季節調整済前月比%	r ▲1.8	r 0.9	r 9.8	r ▲2.8	r 6.7	p ▲2.0
	原指数前年比%	r 12.2	r 4.1	r 5.3	r 3.7	r 4.0	p 4.5
在 庫	季節調整済前月比%	r 4.9	r 3.0	r ▲1.1	r ▲3.1	r 10.6	p ▲0.2
	原指数前年比%	r 26.3	r 28.8	r 31.2	r 10.0	r 20.6	p 13.8

〈資料〉山形県

（図表8） 鉱工業生産指数（季節調整済）の推移

（2015年＝100）



〈資料〉経済産業省、山形県

4. 雇用・所得環境・・・持ち直している

8月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.65倍となった。業種別の新規求人数をみると、卸・小売、製造業、宿泊・飲食サービスなどで増加した。8月の雇用保険受給者は、前年を下回った（前年比▲6.4%）。

（図表9） 雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2021年 10～12月	2022年 1～3月	4～6月	2022年 6月	7月	8月
有効求人倍率	1.36	1.47	1.55	1.55	1.61	1.65
完全失業率	1.5	2.3	2.0	—	—	—
雇用保険受給者	〈▲29.0〉	〈▲20.5〉	〈▲21.6〉	〈▲21.6〉	〈▲14.4〉	〈▲6.4〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）有効求人倍率、雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

7月の常用雇用指数は、前年を上回った（前年比2.1%）。7月の所定外労働時間は、前年を上回った（前年比18.4%）。

(図表10) 雇用関係指標 (その2) 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 5月	6月	7月
常用雇用指数	▲1.1	▲0.3	0.8	1.0	1.8	2.1
所定外労働時間	23.2	14.8	12.1	9.1	13.3	18.4

<資料>山形県

(注)2021年12月以前は2015年基準の前年比を掲載。

7月の現金給与総額（名目賃金指数）は、前年を上回った（前年比6.7%）。

7月のきまって支給する給与は、前年を上回った（前年比4.6%）。

(図表11) 所得関係指標 2020年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 5月	6月	7月
現金給与総額 (名目賃金指数)	4.1	4.6	4.2	1.4	5.2	6.7
きまって支給 する給与	4.4	3.3	3.6	3.6	3.8	4.6

<資料>山形県

(注)2021年12月以前は2015年基準の前年比を掲載。

5. 企業倒産・・・前年を下回った

9月の企業倒産(負債額10百万円以上)は2件、負債総額は2.4億円となった（前年同月は4件、29.1億円）。

(図表12) 企業倒産 件、億円

山形県	2021年 12月	2022年 3月	6月	2022年 7月	8月	9月
件数	0	9	2	2	3	2
負債総額	0.0	15.6	1.6	0.7	2.5	2.4

<資料>(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回った

8月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、エネルギーや食料品の価格上昇などから前年を上回った(前年比2.9%)。

(図表13) 消費者物価指数

2020年基準、前年比、%

山形市	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 6月	7月	8月
総合	0.4	0.7	0.9	2.7	3.0	3.1
生鮮食品を除く総合	0.4	0.4	0.5	2.4	2.7	2.9

<資料>山形県

7. 金融

8月の県内預金(銀行+信用金庫)は、前年を上回った(前年比2.2%)。8月の県内貸出(銀行+信用金庫)も、前年を上回った(前年比1.5%)。

この間、8月の貸出金利は低下した(前月比▲0.009%ポイント)。

(図表14) 預金、貸出金

%

山形県	2021年 9月	12月	2022年 3月	2022年 6月	7月	8月
実質預金+CD (末残前年比)	3.4	3.4	3.1	2.5	2.4	2.2
貸出金 (末残前年比)	▲1.7	▲1.4	▲0.6	1.1	1.2	1.5

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2021年 10~12月	2022年 1~3月	4~6月	2022年 6月	7月	8月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.011	▲0.007	▲0.014	0.000	▲0.018	▲0.009

8月末水準
0.882%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004